

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
■【山吹上】 9月28日開催							
山吹上	1	建設課	用排水路維持管理	質問	地域で行う遊休農地の草刈りや水路の井ざらいでは間に合わないような水漏れなどは、どのように対応してもらえるのか。地区計画に上げられないような小さなものの対応は。	細かい内容についても地区計画の要望としてあげていただきたいと思います。用水か排水かも大事になってきますので、区分についても確認をお願いします。その際に所有者も確認いただけるとありがたいです。故人所有のものはまず相続がどうなっているかを確認後にどうしていくかを相談する必要があります。家などは住んでもらうなど、相続者に管理をしていてもらいたいという通知は町としても出せます。地区計画で空き家の項目ができましたので、困っている空き家についてもあげていただきたいと思います。	
山吹上	2	産業課	農地の保全と活用	質問	地権者が耕作できず、貸し出した。耕作者が水路の管理を担っていくべきなのか。一般的な意見を教えて欲しい。	それぞれの地域や水利組合などにより取り決めがあり様々です。共同で行う作業などは、耕作者が出てくる場合が多いようですが、町内一律の規則として定めることは困難であることをご理解願います。	
山吹上	3	産業課	鳥獣害対策	質問	緩衝帯を作ってもらったが、ヒノキの枝が伸びており、枝を渡ってサルが来るので点検をお願いしたい。電気の点検をしているが、サルもわかっており漏電させたりしている。あるものを有効かつようするとともに新しいものも検討が必要	緩衝帯維持の補助金申請をしています。電気柵はイノシシ、鹿には効果あり、電気柵の強化も研究中です。H23 設置のため電圧が弱くなっているところもあることから、今年から3年間かけて電牧器を更新し効果を回復していくよう取組みます。	
山吹上	4	産業課	鳥獣害対策	意見	昨年電気柵設置したら今年は被害なくなり効果ある。設置費用の補助があると助かる。	町や地域だけでなく個人での努力がありがたいです。補助の規模は検討していきます。同じ効果で安価なものがないか町としても研究し、みなさんに提示していきたいです。	
山吹上	5	産業課	鳥獣害対策	質問	本学神社当たりの被害が大きく、緩衝帯を作ったと聞かがどのように、いつから。	サルの通路を遮断することで来にくくなる効果あるとのことです。田沢地区で検討しており、地域と相談しながら具体的な場所を定め地権者の方と相談して実施したいと考えています。（1月発注し着手予定）	
山吹上	6	建設課	土地利用対策	質問	土地の開発について	山吹下段の河原地域については、農地を手放したいという具体的な話がありましたが、同様に上段地域ができるわけではありません。上段地域では、1次産業を発展させていく必要があると思いますし、地域の特性を生かしていくことが重要だと思います。アグリで直売所をやるなど高く取引ができないと後継ぎができないこともあると思います。上段地域で何かそういうことができないか考えていただきたいと思います。	
山吹上	7	建設課	土地利用対策			下段と同じようにしても地域を活用できません。地域のコミュニティをどう継続していくかも大切です。地域計画を作っていきます。10年後誰がどのように地域を生かしていくかを話し合っていく場を作っていきたいと考えます。	
山吹上	8	産業課		意見	どんなことが地域づくりになるのかわからない部分がある。今のままでいいのでは。	農業を続けていくのであれば、農作物を高く売れる手段を考える必要があります。この地域ではそれだけ良いものを作っていると思っています。あとは自ら提案・行動してより良い地域を目指し責任を取る人が出てきて欲しいと思います。自分たちがどうしたいかを提案いただき、町はそれに対して何が協力できるか検討していくべきと考えます。	
山吹上	9	産業課	農地の保全と活用	意見	高齢化している。農業を継ぐ人がいなかったら、遊休農地になるのは仕方がないということか。法人化したらどうかという話が出ている。	法人化するとなれば、組織化に向けた手順や手続きなど町も手伝うことができると考えます。松川ではしっかり農業収入があるから後継者に困らない、と聞きます。そういった方向に変えていかなければいけないのかも。高森の農業法人化が進まないのは、成功例がないからでしょうか。農地を細かく所有してなかなか集積が進まないという面もあるかもしれません。	
山吹上	10	教育委員会	学校教育	質問	部活動が社会体育になることに不安。誰に教えてもらうのか。	10/4の説明会に参加してください。中学の状況をお伝えしたり、皆さんからの思いを聞いていきます。指導者に関しては、全国的に不足しています。教員の働き方改革も含め、半数以上の先生は社会体育になってもかかわっていききたいというアンケート結果です。指導員も自分の仕事を持っているので、そこの懸念があります。子供たちが減っており、高森だけではチームが成立しないこともあります。北部全体としていかないといけません。子供たちがプロを目指	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
						す、いろんなものにかかわりたいなど思いを大切にしていきたいです。まずは県教委と飯田下伊那の教育委員会で土日の部活動の地域体験教室を開いていきます。	
山吹上	11	産業課	農地の保全と活用	文書	農地利用集積計画等、有効利用いただける方に提供する制度は大変ありがたく思います。 同計画書、共通事項にて触れられていない部分は民法等にて対応するところと思われますが、貸主側は法務に疎い方も多くまた相続が発生した際は状況がわからない人間■当事者になる可能性もあります。例えば有益費について返却時に当事者の合意に至らなかった時には、町が判断する旨記されておりますが、状況のわからない相続人では請求に応じるしかないに至る方もあるかもしれません（民法の賃貸借の規定上） このような問題について、何かあった場合は町が積極的に介入していただけるよう検討いただければと思います。	「積極的な介入」がどういったことを指すのか不明ですが、まずは、何らかの争議に至らぬよう当初にしっかりと共有・合意をしておくことが肝要と考えます。専門用語などの不明な点についてはご相談ください。	
山吹上	12	産業課	農業振興	文書	千早原地区の農地（農業）のありかた 観光農業ができるのか？ 農家レストランなどの計画もいいのか	今後進められる地域計画の検討のなかで、ぜひ協議の場にご参加いただきご提案いただけるようお願いいたします。	
山吹上	13	産業課	農業振興	文書	認定農業者の更新申請を2年半前に提出したが、いまだに返事がない。 ＪＡで農業資金を借りようとしたら、認定農業者なら保証料が安いという話があったので、更新手続きをしたが、返事がないと話したら、ＪＡの担当者に「そんなことはないでしょう」と笑われた。	更新の認定が滞っている方があることが判明いたしました。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。質問の方についてどなたか確認のうえご連絡をさせていただきます。	
山吹上	14	建設課	河川の維持管理	文書	田沢川の樹木の伐採をお願いしたい。	今年度は全町一斉河川清掃が中止となったため、伐採等ができていない状況です。現地を確認しながら、県へ要望へあげていきたいと考えています。必要に応じて、町として伐採等できるところは対応していきます。	
山吹上	15	教育委員会	学校教育	文書	学校の部活は主にスポーツばかりですが、文化部の種類を増やしてほしい。 例えば書道部、理科部、茶道部など。 スポーツはやりたくない！という子もたくさんいるので。	基本、部活動については学校と保護者にて協議していただきます。まずは、学校へ相談してください。ただし、今後、部活動の地域移行の流れの中では、まずは休日の部活動から学校から外れてきます。地域に受け皿があれば、こういう活動が増えていくことも考えられます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12 月末の状況	即応
山吹上	16	産業課	観光	文書	山の寺キャンプ場の現在の経営状況と将来の経営方針についてお伺いいたします。 山の寺キャンプ場は、新型コロナウイルスの影響下で、週末はもちろん平日にも多くのキャンプ愛好者に利用され、賑わいを見せていました。しかし、現在、キャンプブームは過ぎ去り、他のキャンプサイトと同様に利用者数が急激に減少しており、山の寺キャンプ場もその例外ではありません。以前は平日でも多くのキャンパーで賑わっていましたが、現在は平日はほとんどキャンプを楽しむ人々の姿を見かけません。週末においても、キャンプ愛好者の数が大幅に減少しています。 町は山の寺キャンプ場の運営を外部に委託し、専属の管理者を配置して運営を行っていますが、現在の利用状況を考慮すると、将来的に赤字経営の可能性が高まっていることが懸念されます。決算期においては、現在のキャンプ場の経営収支情報を公開していただき、さらに、将来的に赤字経営が確実となった場合、この運営体制を維持する方針があるのか、それに関するご説明をいただけると幸いです。 尚、キャンプ場の経営が第三者による独立採算制を採っており、町の予算とは無関係である場合、現状維持で問題は無いと考えております。	令和 4 年より山の寺キャンプ場を愛用いただいていた地域の方を中心とした法人により運営されています。民間事業者ならではのイベントの企画などを行われるとともに場内整備の提案もいただきながら、施設の充実を進めているところです。初期から高収益という訳にはまいりませんが、ブームに左右されず根強い愛好者もあり、より活用される施設となるよう連携して取り組んでいきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【下平】 7月3日開催

下平	1	産業課	里山整備	質問	城坂下の段丘林（竹）の管理について、今後の維持管理についてどうなるのかお話を聞きたい。	里山の利用が減る中で管理が難しくなった段丘林が増えています。町が伐採など整備を行い地権者・地域が協力して下刈りなど維持管理をしていく試行として城坂下の整備が行われまし た。このままの状態であると竹林に戻ってしまうことになるため、維持管理のため、どうか地 元の皆様に協力をお願いしたいです。下平地区だけでは維持行うことは難しいとお話を伺っ ているため、区の方にも話を行い、地域の皆様と一緒に、今年度内には今後の整備の流れ が作っていければと考えています。	
下平	2	建設課	その他	意見	下平駅周辺で、夕方時の送迎の時間に車があふれてしま い交通の便が悪い。駅周辺に新たな駐車場の設置や道路 拡幅の実施ついて、早めに検討、実施してもらえるよう 考えてもらいたい。	駅を利用される方から、駐車場を設置してもらえないかという話があります。すぐさま設置と はいきませんが、地区や駅周辺の地権者の皆さまと話ができ、ご理解をいただけるようであ れば、駐車場の設置を町として検討していきます。 道路拡幅については、駅周辺道路の全体計画を立てないと町としてお約束ができない状況で すが、竜神大橋開通後の下平駅周辺の交通量増加を心配しています。地元の皆さんの同意を得 たうえで町にご要望をいただくと事業が進めやすいため、地元での同意の取りまとめにご協力 いただきますようお願いします。	
下平	3	建設課	河川の維持管理	意見	田沢川において、川の石垣法面から木が生えてきてい る。木によって川の流れを塞いでしまうと災害になる恐 れがある。川底のコンクリート部分も劣化しているため 併せて修繕整備をお願いしたい。	田沢川の中に木が茂っており、3年前に役場職員にて山吹上岡ノ田橋周辺は伐採しましたが、 下流側までは切れてはいない状況です。 該当の河川について、県の管理下のため手が回っていない現状ですので、集中的に木を伐採し たり、除草剤を入れるなどできないか等、県と協議を行い、結果について地元へ報告させてい ただきます。	
下平	4	産業課	農業振興	文書	【アンケート】 ワークショップを行い、今後下平地区でどのような農作 物を作っていくのか、地域として考えていかなければな らなと思った。(果物なのか、花卉なのか、穀物なの か)	地域の農地をどのように利用していくのかを地域で考える「地域計画」作りが始まります。是 非話し合いに参加いただき皆さんのご発言をお願いします。	
下平	5	建設課	土地利用対策	文書	【アンケート】 ワークショップで多くの意見が出され、大変有意義な時 間であった。ワークショップやり方として、地元の地図 を前にして話し合ったことで具体的なイメージが出しや すかったのではないかなと思う。 高森町を中心として近隣地域の土地利用の全体像も検討 する必要があると感じた。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 山吹下河原の土地利用計画策定に反映させていただきます。	
下平	6	建設課	土地利用対策	文書	【アンケート】 ワークショップ形式は色々な意見が出しやすくてよいと 思う。住みよい町になるように計画を進めていってほし い。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 山吹下河原の土地利用計画策定に反映させていただきます。	
下平	7	建設課	その他	文書	【アンケート】 ワークショップとあらかじめわかっていると、小さな意 見をいくつかに分けてあらかじめ準備メモが用意でき るので、良さが徐々に浸透してきたと思います。	今後の参考とさせていただきます。ご意見ありがとうございます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【駒場】 7月18日開催

駒場	1	建設課	道路の改良	文書	とにかく八日市場線を。交通多く、大型多く、いたみがひどい。狭い。	町としては、現在、城岸橋を含む町道Ⅰ-1号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	2	建設課	道路の改良	文書	八日市場線やすらぎ荘の下カーブの少ない道に出来たら。	ご意見として承りました。 町としては、現在、城岸橋を含む町道Ⅰ-1号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	3	建設課	道路の改良	文書	八日市場線、まだまだのようであれば、せめてでこぼこを改修して、大きな音がしないようにしていただきたい。	町としては、現在、城岸橋を含む町道Ⅰ-1号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	4	産業課	企業誘致	文書	学生が楽しめるところを増やす（カラオケ等）。	リスクをとって挑戦される皆さまからの提案を応援していきます。また、既存の産業用地の活用に向けて企業の情報把握に努めます。	
駒場	5	総務課	まちづくり懇談会	文書	現状を踏まえて、町として20年後未来を見据えたデザインえを語る場として、時間を取り、非常に貴重なテーマだと思いました。自分の子どもたちが住みやすい町づくりをしていく必要性を感じました。	これからも、目の前の課題の議論もしながら、それだけではなく次世代の子供たちのため未来について話し合う場としてまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【上平】 7月28日開催

上平	1	建設課	歩道設置	質問	サッカー場の建設に伴い、ドンキ西側の町道の歩道設置について、当初の説明では図面にあるとおり、歩道設置するように示されていたので安心していましたが、この前の説明会では歩道は設置しないと言われた。なぜ歩道を設置しないようになったのか？	ドンキ西側町道の東側に歩道はありますが、カインズ西側道路には歩道がないといった現状やサッカー場整備に伴う車の進入や人の動線等を検討するなかで、クラブハウス北駐車場からドンキ西側町道への進入路へ歩道を設置することとしたこと等、総合的に判断し歩道を設置しないこととしました。地域に下ろしてないので確定ではありませんが、車道に歩道を設置するより歩行者専用の歩道を整備する方がより安全で良いと考えています。	○
上平	2	建設課	歩道設置	意見	現在の道に歩道を設置するとなると、相当の幅がいる。車椅子がすれ違いできるのが歩道である。道路の両サイドに歩道が必要だと考える。中・高校生などのサッカーの試合は多くの観客が来ると思う。おおくの歩行者が行きかうと思うので、歩行者の安全面を最優先に計画を進めてほしい。	サッカー場側に歩道を設置すると、観客が歩道側から試合を観戦してしまうことも考えられます。その辺の安全性も確保するような計画として進めていきたいと思います。	○
上平	3	建設課	歩道設置	質問	昨年のまち懇でも意見が出たように、歩行者の安全を守るようにして欲しい。歩道の断面図まで記されていたのに、残念だ。町政としてこれで良いのか？	現場を確認しながら進めているつもりです。事業を進める中で変更や訂正ができることもありますので、ご理解いただきたいと思います。	○
上平	4	建設課	かわまちづくり事業	文書	未来ビジョンは大きなテーマですので、しっかりと検討をお願いしたい	ご意見ありがとうございます。リニア新時代に向け、検討してまいります。	
上平	5	建設課	道路の改良	文書	やすらぎ荘から八日市場辻までの道路改良路面がひどすぎる	町としては、現在、城岸橋を含む町道Ⅰ-1号線の改良を進めていますが、その次は、八日市場線の先線改良を予定しています。	
上平	6	総務課	町民活動の支援	文書	町民主体のまちづくり活動（1%補助事業）について、地区主体型の①～⑤までの対象事業について、有意義な意見等、寄せられたいたら紹介していただきたいです。	今年度、新田地区と下市田1区が1%補助事業を活用しています。新田地区は、世代を超えたコミュニティ活性化委員会を設置し、地区のコミュニティを活性化させ魅力ある地区にするための全戸アンケートを行いました。下市田1区は昨年度から継続してこの補助事業を活用していますが、昨年度は地区の情報共有環境強化のために積善会館にインターネット環境を整備しました。今年度はまちづくり懇談会で「楽しい自治会活動」についてをテーマにワークショップを行い、その結果を元にさらに協議を深める予定です。	
上平	7	建設課	サッカー場	文書	高森民報で、サッカー場がFCに認定されることで5,000万円が受け取れるとききました。FCに認定されるために営業時間の5分の4は県のサッカー協会が利用することになるということでしたが、サッカー場の利用について、町民が自由に利用できる時間は相当限られたものになってしまうのでしょうか？	サッカー場利用形態は、現在検討を進めていますが、できる限り町民の皆さまが利用できるような仕組みを研究してまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【竜口】 7月13日開催

竜口	1	建設課	道路の改良	意見	①県道山吹停車場線（国道 153 号～小沼坂登り口）の改良。 ②小沼坂登り口～ドンキホーテ南交差点までの道路改良 ③竜西線（小沼坂登り口～八日市場線交差点）の改良	①については、物理的に拡幅が難しい状況です。 ②については、現状の JR 踏切を拡幅するのは難しい状況です。改良するとなるとオーバークロスかアンダーパスになるかと思いますが、オーバークロスでは八日市場線の工事で非常に高額となっている実績があります。アンダーパスは飯田市がリニアの工事で施工する予定があるので参考までに情報収集してみたいと思います。 ③については、これまで検討したことはありませんが、地形的に急傾斜地に沿った道路であり、災害リスクの面からみても難しいものと考えています。 町としては、現在、城岸橋を含む町道 I -1 号線の改良を進めていますが、その次は、八日市場線の先線改良を予定しています。	
竜口	2	総務課	情報発信・広報広聴	文書	町の情報を発信する Twitter が最近不安定な状況にあるので、いざという時にそれに代わるアプリ（スレズなど）を今のうちに運用していく準備を検討してもらいたい。	現在町が使用している SNS は、X（旧 Twitter）、LINE、Facebook です。それぞれの運営会社の動向を注視しながら、必要に応じあらたな仕組みの導入も考えてまいります。	
竜口	3	総務課	若者の活躍	文書	若者の出席が少ないのが悲しいですが、私も若い頃このような意見を出す場や機会がわからず今にしてみれば残念でした。是非、子育て世代の方達からの意見がいっぱい出してもらえよう望みます。	どの地区のまちづくり懇談会も若い世代の参加が少ない状況です。地域でも多世代の皆様に参加の呼びかけをお願いするとともに、開催日や時間など多くの皆さんが出やすいよう研究してまいりますので、ご意見をお聞かせください。なお、町では地区だけでなく、様々な団体やグループ、子育て中の方や学生の方との懇談会も行っており、今後も多様な皆様から意見を頂けるよう取り組んでまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
■【新田】 10月23日開催							
新田	1	産業課	商工業振興	事前 質問	乾光精機の工場増設に伴う従業員増で交通量が多くなり、渋滞や事故の危険性が増加することが懸念される。工場増設の状況説明と、特に駒場堤上の道路拡幅と信号設置をお願いしたい。	現在工事中の建物は、既存第1工場及び管理棟を再築するもので新たに工場を拡張するものではない、とお聞きしております。人員の増減に関わらず社員の方への交通安全への配慮をお願いしていきます。	
		建設課	道路の改良			駒場堤上の道路拡幅については、昨年度の地区計画でも「交差点改良」ということで上げていただいておりますが、西側には山林、東側にはため池という条件の中で、今すぐに改良を行うことは難しいのが現状です。町としては、八日市場線の改良をまずは進めたいと考えています。	
		総務課	交通安全			信号機設置については昨年度の令和5年度地区計画でも上げていただいております、飯田警察署交通課に確認したところ現状の交差点形状では設置できないとの回答をいただいております。	
新田	2	総務課	防犯対策	事前 質問	カントリー線と県道の地区館より北側に防犯灯が少なく、歩行者もいることから暗くて危険性が高いので、設置の促進・予算増をお願いしたい。	防犯灯の新規設置については、地区計画により要望してください。山吹区での緊急度など踏まえて設置場所を調整いただき、ヒアリング後に実施することとなった場合には区の予算（町からの一括交付金）で設置します。県道や幹線道路（カントリー線も該当）に設置された防犯灯の後の維持管理は町が引継ぎます。	
新田	3	産業課	農地の保全と活用	事前 質問	高齢化で遊休農地が増加しており、今後ますます増加が想定される。特に新田原の農業振興策と合わせて町の支援策をお聞きたい。	この10年を目途にそれぞれの農地をどう使っていくのか考える地域計画作りが始まります。意向アンケートを行い結果を基に皆さんで議論していただく場を設けていきます。是非ともこの場に参加いただきお考えを示していただきながらみんなで考えていくことが必要と考えています。	
新田	4	産業課	里山整備	事前 質問	特にトビット地籍の竹林が荒廃化しており、地権者等だけでは整備が困難で、サルに住処にもなっているため、支援をお願いしたい。	地域で行う竹林整備事業をご活用いただき維持をされてきたと承知をしております。対象の場所が異なれば再度活用することもできますのでご相談ください。また、地域の皆さんが整備に取り組む場合に貸し出す破砕機も用意しました。チップ・更に細かく破砕することもできますのでご検討下さい。	
新田	5	建設課	道路の維持管理	事前 質問	特に光明寺より北側の中央道の側道に樹木が道の上まで繁茂し、交通の支障になっているので、カントリー線同様の伐採整備をお願いしたい。	ご指摘いただいた箇所を確認したところ、町有地（公衆用道路）があることがわかりました。これまでご迷惑をお掛けしており大変申し訳ありませんでした。今冬には、伐採・整備を行いますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思います。	
新田	6	産業課	鳥獣害対策	事前 質問	有害鳥獣対策で、2名の捕獲員を中心に活動してもらっているが、青木が沢線沿いに、鹿の食害が増加しており、以前から問題になっているサル（新田地区全域）とあわせて、対策を強化してほしい。	段丘崖に行動する群れを対象に移動用大型わなを設置する予定です。また、町の有害鳥獣対策補助に加えて農済長野で加入者を対象に助成を行っているそうです。農業共済・収入保険の加入と併せてご検討いただければ災害時の備えにもなりますのでご一考ください。	
新田	7	産業課	里山整備	質問	事前質問4番について、回答いただいたので、活用したい。	業者委託として行う場合と、自主事業としておこなう場合があるがどちらも補助金の対象になるのでご活用いただければと思います。（整備費400円/㎡、維持管理費100円/㎡）	
新田	8	総務課	情報発信・広報広聴	文書	常会の加入・未加入に関係なく回覧板はSNS等で見られるようにしてほしい。	まちづくりに関心を持っていただくにはまずは情報を届けることが重要と考えます。全住民が町の情報を得られる仕組みを研究し、早期に実践します。	
新田	9	産業課	移住定住の誘引	文書	遊休農地を利用して、移住者を引き込む方法はないか。	都市圏から就農研修生を迎える南信州担い手プロデュースにより就農を目指す移住者を受け入れています。これまで2名が独立にこぎつけ、今後も移住者が生まれていく見込みです。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
新田	10	産業課	農業振興	文書	農業をやりたい人との橋渡しの手段は。	JA と共同で営農支援センターゆうきをワンストップ窓口としております。就農される方の農地の確保や遊休農機具の紹介などのご相談をお受けしています。	
新田	11	建設課	リニアアクセス道路	文書	国道 153 号線が平安堂座光寺付近まで拡幅されますが、高森町から松川方面への車が渋滞することが予想されます。町として、県や国への要望などしていますか。	国道 153 号の高森町下市田から飯島町本郷間約 18 キロメートル区間は未整備区間であり早期事業化に向け、毎年実施されております長野県建設部長への提言活動におきましても、飯田市・松川町・阿智村・平谷村・根羽村の関係町村と連携し、継続して、リニア中央新幹線を見据えた一般国道 153 号の改良整備・全線指定区間編入等を要望しております。また、飯島町・松川町・中川村・高森町の 4 町村において、「国道 153 号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進期成同盟会」を設立し、勉強会等を行いながら、その実現に向け研究を進めております。	
新田	12	総務課	CATV	文書	阿南町では CATV 発達していて、愛知県のテレビが全部見られるそうです。また、インターネットも低コストで加入できるそうですが、高森町で今後このような計画はありますか。	CATV は民間のサービスも増えてきています。今後も町独自で運営していくべきかどうかも含め検討する時期になってきています。今後、方向性について検討し皆様にお知らせしていきます。インターネットについては、当時は無かった民間事業者のサービス増えてきたことから、町のケーブルインターネットを役割を終えたと判断しサービスを廃止しています。	
新田	13	産業課	鳥獣害対策	文書	生活はもちろん、農業をしていて一番不満なのは二ホンザルによる食害である。はっきり言って共存はできない。ならばこれだけ空地が日本中にあるのだから移り住むこともひとつの案の気もする。	即効的な対策はありませんが、繰り返しサルにストレスを与えることが必要だそうです。地域を超えて共同しての追い払いや集団捕獲などにより数を減らすことを目指しています。	
新田	14	産業課	農地の保全と活用	文書	第 6 常会「フルーツタウン」内に管理できていない土地があります。道路に草や枝が出ていて車の通行の妨げになっている、虫が道に出てきている等困る部分があります。	令和 4 年度にご家族に連絡をし、手を入れる旨回答をいただいています。再度連絡を試みます。	
新田	15	総務課	交通安全	文書	カントリー線ボックス上（東）のカーブミラーが冬場、凍結してくもってしまっていて極めて危険なのでくもらない仕様のものにかえてほしい。	曇りづらいカーブミラーもあります。カーブミラーは地区計画を元に地域の判断で設置できますのでご検討ください。	
新田	16	総務課	自治組織	文書	シニアクラブ代表として参加しました。今後ますます高齢化が進んでいく。クラブとして事業を企画、実行しています。花壇の草刈りを年 2 回しています。ぜひ、クラブに対する補助をしていただければと思います。	シニアの皆さんが活躍されることはこれからのまちづくりにおいて益々重要になってきます。既存の補助制度で該当するものがあるかもしれませんので、先ずはご相談いただきたいと思います。	
新田	17	総務課	まちづくり懇談会	文書	今回 4 部門に分かれ、いろいろな面から話し合いができたことに対し、良かったと思います。	今年の新田地区の懇談会は地域主導で実施された町内でも先進的な事例でした。行政もとても参考となる手法だったと思います。新田の事例を他の地域へも波及させていきたいと考えていますので、このような取り組みを継続していただきたいと思います。	